

2022 年度 大阪歯科大学 前期理系 第 3 問

問題 正の数 a, b, c を 3 辺の長さとする三角形が存在するのは 3 つの不等式

$$a + b > c, b + c > a, c + a > b$$

が成り立つときである。さいころを 3 回投げ、出た目を順に a, b, c とする。

- (1) a, b, c を 3 辺の長さとする三角形が存在する確率を求めよ。
- (2) a, b, c を 3 辺の長さとする三角形が存在するとき、それが二等辺三角形である条件つき確率を求めよ。ただし正三角形は二等辺三角形である。

S_daishi2022A_43.pbm